

マメヅタラン

学名 *Bulbophyllum drymoglossum* Maxim.

目名

目名学名

科名 ラン科

科名学名 Orchidaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：準 (NT)

NO IMAGE

[選定理由]

生育地は点在し、林内の樹幹や岩上に着生して小群落をつくる。森林の伐採や林道開発で、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布	耶馬溪・国東丘陵地, 津江山地, 豊後水道後背地域, 大野川上流域, 北川上流域
分布域	本州(中～南部), 四国, 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島), 沖縄
世界的分布	朝鮮半島(南部)
生育環境	丘陵地や低山地の常緑広葉樹, 針葉樹の樹幹及び林内の岩。
現 状	森林の伐採, 林道開発, 植林などにより生育環境が悪化している所がある。
備 考	国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 瀬戸内海, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]